

# 大津小便り

平成二十九年  
一月十三日(金)  
N.O.十四  
文責 吉良智恵美

学校便りの十三号が、昨年末に配布されていなかったようです。申し訳ありませんでした。先日、配布しました。

明けまして おめでとーいございます。

新しい年が明けました。とり年です。大きく飛躍してほしいと願っています。各ご家庭では、どんな新年を迎えられたでしょうか。運動場では、早速、朝のジョギングが始まりました。八時から十分間の短い時間ですが、児童が一斉に運動場を走る様子に、こちらでも元気をもらい、限りなくウォーキングに近い形で、日ごろの運動不足を補っているところだ。朝からの軽い運動は、子どもたちの脳を刺激し、学習の効果が高まること、科学的に証明されているようです。持久走大会前に限らず、一年を通して、軽い運動の場を、休みの時間にも運動場で遊ぶことは、大変いいことなのです。

長尾先生、ようこそ大津小学校へ

昨年の十二月末、浅野養護教諭が岐阜県に帰られました。その後任として、岐阜市立城西小学校から、長尾ひとみ養護教諭が赴任されました。三月末までの三ヶ月間、本校の子どもたちの心と身体の健康を、園木養護教諭と共に見守って頂きます。



○趣味は、温泉巡りと石垣巡り。今度、山鹿温泉に行きます。  
○好きな色は、青。好きな食べ物は、うどん。

○熊本の人は、みんな温かいです。子どもたちは、保健室で、けがの経緯などを分かりやすく話すことが出来ます。聞き直さなくていいです。  
○岐阜では、洋服などがきついことを「つもい」と言います。机を持って運ぶことを「つる」と言います。

登場・「生活数理」生まれの新メニュー

三年目を迎えた新教科「生活数理」。全国で、本校だけの特別な教科ですが、今や子どもたちの好きな教科第一位となりつつあります。昨年、公開授業研究会を実施し県内外から多くの参加がありました。好評でした。

生活の中から課題を見つけ解決し、よりよい生活に生かしていく「生活数理」。各学年、さまざまな題材が開発され充実してきました。六年生がチャレンジした新題材は「スペシャル献立への道」。毎日お世話になっている給食ですが、自分たちのアイデアを生かしたメニューを入れてもらいたいという子どもたちの願いからスタートしました。しかし、大津町の統一した献立です。簡単な話ではありません。センターの栄養士の先生に相談したり、メニュー作りの注意点を教えてもらったり、栄養バランスとカロリー数など、さまざまな条件をクリアしなければなりません。公開授業では、カロリーを261キロカロリーにする方法を考え合いました。それを元に、各学級で毎日にメニューを考えました。校長の試食審査を通った「ベスト オブ ベスト」が、給食センターに提案され、そこで数々の条件をクリア出来た献立が、「からいもとべーコンのほつくほつく煮です。六年一組の提案です。二月二十六日(木)の「学校給食記念日」の献立として、大津町全小中学校や保育園で食べてもらいます。大津町の特産からいもを生かしました。



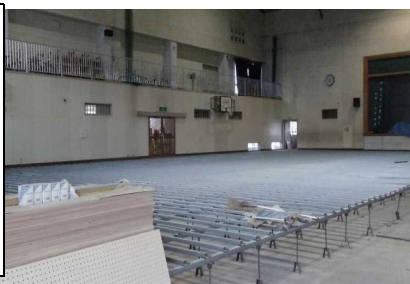
工事が着々進んでいます。

・・・体育館・・・

昨年の十一月に、やっと体育館の工事が始まりました。踏切側の壁を直すためには、壁に足場を組んだり、クレーンが入ったりしなければなりません。そのため、中庭側の体育館の壁には、大きな穴が開けられました。また、当初の計画では、屋根の工事は入っていませんでしたが、壊れた箇所からの雨漏りが、体育館の屋根裏全体に広がってしまいましたので、現在の屋根の上に、もう一つ屋根を被せるような形で、新しい屋根を作ってもらいました。年末には、淡いモスグリーン屋根に生まれ変わりました。床も全面、張り替えてもらうことになっています。

今のところ、卒業式には間に合うように工事を進めてもらっています。

・・・どうぞ、間に合いますように・・・



持久走大会  
1月21日  
(土)  
9:00～  
※お待ちしております

現在の体育館の内部の様子です。崩れた壁の部分と反対側(下)の様子です。体育館の床下って、こんな構造になっていたんですね。因みに、雨漏りは、ステージ横の放送室にまで及んでいます。放送機器が心配です。









